

IDÉE

SOUDIEUX TABLE

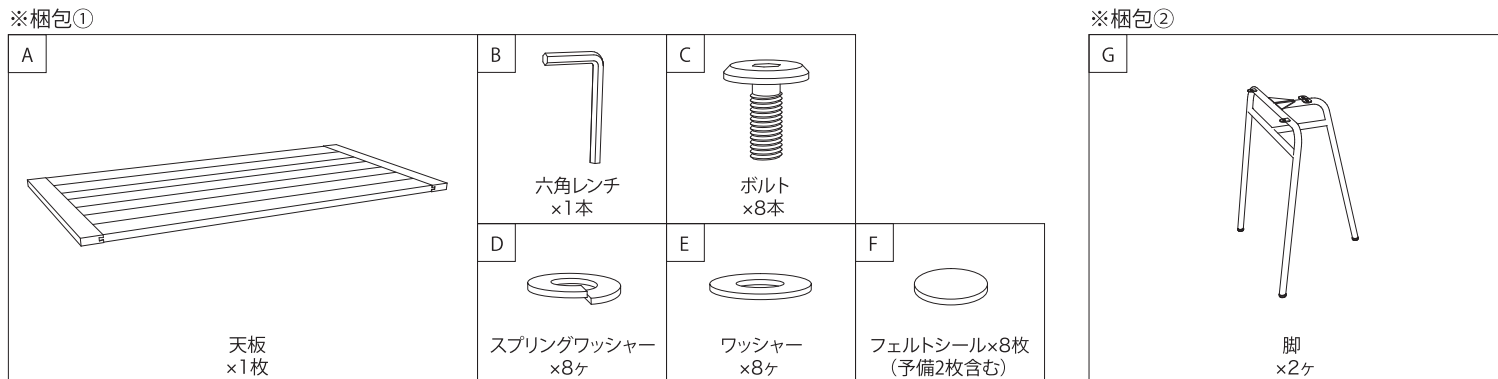
組立・取扱説明書 保存用

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2023年9月15日

パーツリスト

はじめにパーツが全てそろっていることをお確かめください。(この製品の梱包は2箱に分かれています)



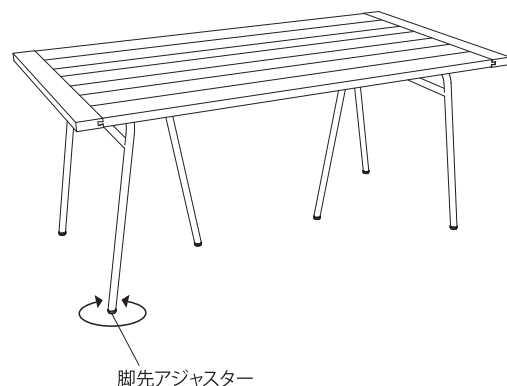
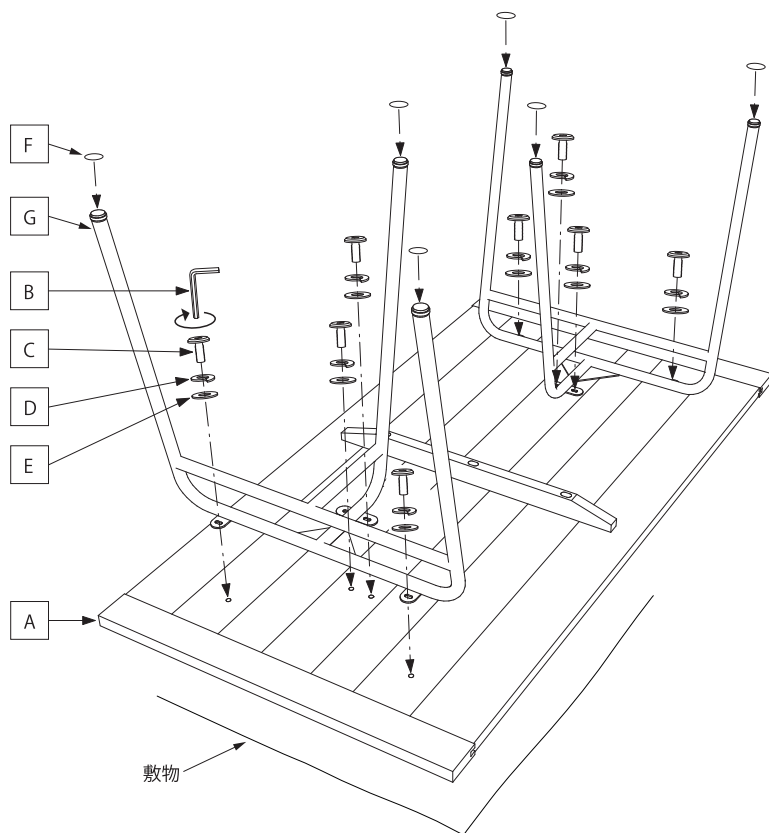
組み立てる際のご注意

- ・組立作業に十分な場所を確保し、敷物などを敷いて床や製品にキズがつかないように注意してください。
- ・組み立ては必ず2人以上で行ってください。天板は重量があるため、1人では落下などによりケガをするおそれがあります。また、移動する際は床面を引きずらず、2人以上で持ち上げて運んでください。床面のキズと、製品のがたつきの防止になります。
- ・組み立てには電動工具を使用しないでください。無理に負荷がかかると、製品が破損するおそれがあります。

組立方法

1 床と製品を保護するため、床に敷物などを敷いてください。その上に天板(A)を逆さまにして置き、さらに脚(G)を天板の上に置きます。六角レンチ(B)を使用してボルト類(C/D/E)を締め込み、脚と天板を固定します。また、床がフローリングなどキズつきやすい素材の場合、脚の底面にフェルトシール(F)を貼ってください。

2 上下を反転させます。アジャスターを回転させて高さを調整し、6本の脚全てを床面に接地させてください。ぐらつきのない状態で使用ください。



使用上のご注意

- ・平らで安定した場所に設置してください。
不安定な場所での使用は、製品のゆがみ、破損の原因になることがあります。
- ・製品の上にビニール製品（塩化ビニル樹脂など）を直接、長期間置かないでください。
べたつきや、変色などの原因になります。
- ・湿った状態で放置したり、濡れたものを置いたままにしないでください。
反りやゆがみ、変色、ひび割れなどの原因になります。
- ・鉄製のものを接触させたままにしないでください。
製品が湿っていたり、結露などの水分があると鉄成分の影響により、テーブル表面が黒く変色するおそれがあります。
- ・熱い鍋などを置く際は鍋敷きなど敷物をお使いください。
製品の上に直接置くと、熱による変色の原因になります。
- ・製品の上に陶器など底のざらついたものを直接置いて引きずらないでください。
天板に凹みやキズがつく原因になります。
- ・アルコール消毒により、変色するおそれがあります。
消毒後は必ず乾拭きを行い、アルコールを拭きとってください。

天然木についてのおことわり

- ・本製品の天板は節が入ったホホワイトオーク無垢材を使用しています。
木の持つ自然の味わいとして、節をそのまま活かした作りになっております。
また、ホホワイトオーク無垢材は古くから家具や床材に適した素材として親しまれている木材であり、虎斑(トラフ)と呼ばれる虎の毛並みのような木目が現れる特徴があります。
- ・天然素材のため、木目や節、色に個体差があり、カタログや店頭展示商品と多少の違いがありますが、あらかじめご了承ください。
- ・無垢材は加工材に比べ調湿機能に優れているため、家具として製品になってからも設置場所の温度や湿度によって、膨張・収縮を繰り返します。
それにより、製品に多少の反りや歪み、割れが発生することがあります。
本製品はこれらの変形や割れを最小限に抑えるために、材料の乾燥に十分な時間をかけておりますが、無垢材の特性上、完全に防ぐことはできません。
また、木地の色を活かした無垢材の家具は、紫外線などの影響により、時間の経過とともに色味が変化します。
※上記の変形や割れ、変色を軽減するためには以下の対策をとってください。
- ①直射日光のあたる場所での使用はできる限り避けください。
どうしても直射日光が当たる場合は、カーテンなどでできる限り直接日光があたらないようにしてください。
- ②冷暖房器具の近くでの使用はできる限り避けください。
冷暖房の風が直接当たらないようにしてください。
- ③特に冬の暖房による室内の極端な乾燥は、天然木の割れや反りを発生させる原因になります。
加湿器などで湿度の調整をおすすめします。

木部(オイル仕上げ)のお手入れ方法について

本製品の木部はオイル仕上げを採用しています。
オイル仕上げは木部表面に塗装膜のある塗装仕上げと異なり、木部に対して浸透性があるため塗装膜がありません。
よって、木の自然な風合いを活かした仕上りとなっております。
未永くご使用いただくために、下記のお手入れ方法をお勧めします。

■毎日のお手入れ

通常は乾いた布で乾拭きをして埃や汚れを拭き取ります。
それでも落ちない汚れは水分を含ませ固く絞った布で水拭きをしてください。

■定期的なお手入れ

オイル仕上げには木部の乾燥を防ぎ、汚れを付きにくくする効果がありますが、ご使用いただくうちに摩擦や水拭き等でほんの少しづつ表面のオイルが剥けていきます。
するとツヤがなくなってきたり、表面に少しガサつきが感じられるようになります。
テーブル天板のように使用頻度の高いものであれば3ヶ月に1回くらい、それ以外の家具には1年に1回くらいの頻度で下記のお手入れを行ってください。

- ①布やキッチンペーパーに「※A：メンテナンスオイル」を含ませ、木部に薄く塗りあげ木目に沿ってよく擦り込みます。
汚れ落としの効果もあるため、布が汚れてきたら新しいものと取り替えてください。
- ②メンテナンスオイルが乾かないうちに新しい布でしっかりと乾拭きをしてください。
- ③乾くまで放置します。温度や湿度、メンテナンスオイルの量にもよりますが、2～8時間程度乾燥させてください。

■汚れが気になる場合のお手入れ

下記のお手入れを行ってください。（汚れによっては完全に除去できないものもあります）

- ①床が濡れないように家具の下に新聞紙などを敷いてください。
中性洗剤と水を含ませたスポンジで汚れている面全体を擦り、汚れを洗い落とします。
汚れた部分だけではなく、汚れのある面全体を擦ることでお手入れ後のムラがでにくくなります。
汚れ落としが済んだら、水を含ませ固く絞った布で洗剤が残らないようにしっかりと拭き取ります。
2時間程度乾燥させます。
- ②完全に乾いてからサンドペーパー（400番程度）で汚れを洗い落とした面全体を軽く研磨します。
必ず木目に沿って研磨してください。サンドペーパーが木目に沿っていない場合、研磨痕が残ることがあります。
表面のガサつきが無くなるまでが目安です。
研磨後は乾いた布で粉や埃が残らないようにしっかりと拭き取ります。
- ③布にメンテナンスオイルを含ませ、汚れを洗い落とした面全体に薄く塗りあげ木目に沿ってよく擦り込みます。
メンテナンスオイルが乾かないうちに新しい布でしっかりと乾拭きをしてください。
- ④乾くまで放置します。温度や湿度、メンテナンスオイルの量にもよりますが、2～8時間程度乾燥させてください。

※A：メンテナンスオイルについて

- ・イデーではLivoss（リボス）社の「ドライアデン ポリッシュ」を推奨、販売しています。
亜麻仁油を主成分とする天然オイルで、汚れ落とし、素材の表面保護に効果的です。
定期的なメンテナンスをすることで、ツヤを保ち濡れ感のある美しい表情を作ります。
- ・イデーショップ各店での取扱いに関しては店舗スタッフまでお問合せください。

※注意

- ・メンテナンスオイルは子供の手の届かない所で保管するようにしてください。
- ・亜麻仁油を含んだ布やキッチンペーパーには発火性があります。
使用した布は放置せず、必ず金属製の密閉容器に入れるか、水に浸した状態で密閉し廃棄してください。


保守・点検

- ・天板固定用のボルトがゆるんでいないか定期的に点検し、締め直してください。
ゆるんだままでの使用は製品の破損や思わぬ事故の原因となります。
- ・組立箇所以外にも各部にゆるみやグラつきがないか定期的に点検し、異常が見られたら使用を中止してください。
製品の破損やケガの原因となります。
- ・害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。
放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

お客様相談室でんわ

 0120-14-6404

株式会社 良品計画